



【学習目標】

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
- 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
- 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語六 創造」 「小学書写六年」	(光村図書) (光村図書)
副教材	漢字ドリル 漢字らくらくノート 書写ノート よむYOMUワークシート	(新学社) (新学社) (読売新聞社)

持ち物		
教科書	ノート	漢字ドリル
漢字らくらくノート	国語辞典	漢字辞典
習字道具	筆箱 下敷き	タブレット

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことに印をしたり、わからない言葉を調べる等予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】(☆は書写) しよしゃ

ぜん 期 前	こう 期 後
<p>○帰り道 <small>かえ みち</small></p> <p>○聞いて、考えを深めよう <small>かんが ふか</small></p> <p>○笑うから楽しい/時計の時間と心の時 <small>わら たの とけい じかん ころ じ</small></p> <p>○たのしみは</p> <p>○デジタル機器と私たち <small>でじたる きき わたし</small></p> <p>○やまなし/イーハトーブの夢 <small>ゆめ</small></p> <p>☆用具の準備/用具の片付け/書く時の姿勢 <small>ようぐ じゆんび 片づけ かたづ とき せい</small></p> <p>☆筆の持ち方/タブレットを活用しよう <small>ふで もち 方 たぶレット かつよう</small></p> <p>☆部分の組み立て方① <small>ぶぶん くみ たて 方</small></p> <p>(三つの部分)「湖」「街角」 <small>みつ の ぶぶん みずうみ まちかど</small></p> <p>☆部分の組み立て方② <small>ぶぶん の くみ たて 方</small></p> <p>☆点画のつながりと読みやすさ「ひまわり」 <small>てんかく つながり よみ やす さ ひまわり</small></p> <p>☆筆順と点画のつながり「友情」 <small>ひつじゆん てんかく つながり ゆうじゆう</small></p> <p>☆用紙にあった文字の大きさと配列「名月や・・・」 <small>ようし にあった もじ おお き さ と 配列 名月 や ...</small></p> <p>☆伝えるって、どういうこと?</p>	<p>○みんなで楽しく過ごすために/伝えるにいいことを伝える <small>みんなで たのしく すごす ために 伝える に いい こと を 伝える</small></p> <p>☆書写ブック <small>しよしゃ ブック</small></p> <p>1年生 横書きの書き方 <small>ねんせい よこがき の 書き方</small></p> <p>2年生 げんこう用紙の使い方 <small>ねんせい げんこう ようし の 使い方</small></p> <p>3年生 手紙の書き方 <small>ねんせい てがみ の 書き方</small></p> <p>4年生 はがきの表書き <small>ねんせい はがき の 表書き</small></p> <p>5年生 新聞の書き方の工夫 <small>ねんせい しんぶん の 書き方 の 工夫</small></p> <p>6年生 ポスターを作るときの工夫 <small>ねんせい ポスター を 作る と き の 工夫</small></p> <p>☆書初め「感謝」 <small>かきぞめ かんしゃ</small></p> <p>☆六年生のまとめ①②「旅立ちの朝」 <small>ねんせい の まと め 旅立ち の 朝</small></p> <p>☆今の思いを書き残そう <small>いま の おも い を 書き 残 そう</small></p> <p>4.『鳥獣戯画』を読む <small>ちようじゆうが よ</small></p> <p>○発見、日本文化のみりよく <small>はっけん にほんぶんか</small></p> <p>○ぼくのブック・ウーマン</p> <p>○おすすめパンフレットを作ろう <small>おすすめ ぱんふれっと を 作 ろ う</small></p> <p>○「考える」とは <small>かんが</small></p> <p>○大切にしたい言葉 <small>たいせつ したい ことば</small></p> <p>○今、私は、ぼくは <small>いま わたし</small></p> <p>○海の命 <small>うみ いのち</small></p> <p>○卒業するみなさんへ <small>そつぎょう</small></p>

ひようか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひようか かんてん 評価の観点	ひようか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>知識 <small>ちしき</small></p> <p>言葉の働きや使い方など日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けている。</p>	<p>ノート 漢字らくらくノート 漢字ドリル 単元テスト <small>かんじ たんげん</small></p>
<p>思考・表現・判断 <small>しこう へんげん はんだん</small></p> <p>大きさや配列、点画のつながりなどを意識しながら、形を整えて文字を書いている。</p>	<p>書写の作品(毛筆・硬筆) ノート 漢字ドリル 漢字らくらくノート <small>しよしゃ さくひん もうひつ こうひつ</small></p>
<p>思考・表現・判断 <small>しこう へんげん はんだん</small></p> <p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を身に付けている。</p> <p>人とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、それらを表現している。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 スピーチ 音読 音読テスト ノート <small>はつげん ほんびよう じゆぎよう ようす おんどく おんどく</small></p> <p>発言・発表 授業の様子 単元テスト(聞くテスト) ノート 作文 ふり返り <small>はつげん ほんびよう じゆぎよう ようす たんげん さいくぶん かんえり</small></p>
<p>主体的に学習する態度 <small>しゆたいてき なり がくしゅう たいど</small></p> <p>言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、思いや考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 朝の読書 スピーチ 作文 ふり返り ノート 自主学习 <small>はつげん ほんびよう じゆぎよう ようす あさ ときよ さいくぶん かんえり じしゅがくしゅう</small></p>